

## 牧会ファミリーシート (2024/8/25～2024/8/31)

## WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

楽しかった夏休み、8月が終わりますね！あなたの今年の夏の一番の思い出を分かち合ってみましょう。

## WORSHIP/ ワーシップ



- 【子羊イエスに】

1, 御座におられる 子羊イエスに 栄光と尊厳と力よ とわに

※あなたの偉大な その御名讃えます すべてを治める 王なる 子羊主イエス

2, 罪なき御子が 私に代わり いのち捨て よみがえり 世界治める ※くり返し

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からで構いませんので、積極的に分かち合いに参加してください。
- 今回のみことばは、ヘブル人への手紙 10:19-22 からです。メッセージをもとにした要約を読みましょう。

本日は「神の臨在に入る」ということについて学びます。

人には罪があり、汚れた存在ですから、聖い神様には本来近づくことができない存在です。(ヘブル 10:19-22) しかしヘブル書前半には、旧約との比較を用いてイエス様がいかに優れたお方であるかについて書かれており、「聖所」は神様が人に出会う特別な場所で、(出エジプト 25:8) 今、私たちはイエスの贖いの血潮により「聖所」に大胆に入ることが許されています。

旧約の時代「聖所」の奥には「至聖所」と呼ばれる場所があり、そこには年に一回、大祭司だけが入ることを許されていました。聖所と至聖所の間には聖なる神様と、罪ある者との断絶を表す非常に分厚い垂れ幕がかかっていましたが、イエス様が十字架で死なれた時、この幕が真っ二つに裂けました。(マルコ 15:37-38) こうしてイエス様の十字架の死により、神と人との間の隔ての壁は取り去られ「新しい生ける道」が与えられました。(ヘブル 9:22b)

私たちが「神の臨在に入る」ことが許されているのは、100%神様の側でなされたみわざによります。イエス様の十字架の血は、罪に汚れていた私たちをきよめてくださったのです。(ヘブル 9:19-22、13-14)

人は本来「神の善悪の基準」に基づいて歩むよう創造された存在でしたが、罪により「善悪の判断」自体が汚れてしまいました。また、イエス様の贖いの力では満足せずに人の「行い」で安心を得ようとする「邪悪な良心」からもきよめられ、解放される必要があります。イエス様の血潮は完全です、感謝して受けましょう。

そして「神の臨在に入る」ということ自体が神様の側から一方的に与えられた贈り物です。ただ信仰によってこの贈り物を受け取りましょう。「信仰をもって真心から神に近づく」のです。贈り物はその中身を確認し、用いてこそ価値を味わうことができます。イエス様が命をかけて与えてくださったこの特権を受け取りましょう。神の臨在に入ることは、私たちの特権です、そこに必要なのは全き信仰だけですから、真心から神に近づきましょう。真心というのは明確な基準や方法ではなく、いつも相手のことを考え、相手の声を聞き、相手のことを知り、相手のために物事を行うということです。(マタイ 22:37-38)

私たちは神の聖所で、神の臨在の中で、神様の愛を味わうことができます。イエス様の愛のみわざを思い起こし、心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、真心から神を愛することを決心していこうではありませんか。

1. 神の救いにあずかること、神の臨在に入っていくことは、私たちに与えられている特権で、そこに必要なのは「全き信仰」だけです。「全き信仰」とは、主イエスの十字架によって自分の罪が赦されていることを確信する信仰で、私たちは何も遠慮する必要なく、あらゆる願いをもって神に近づき、神に祈ることができます。神様は私たちのどんな小さな祈りでも、耳を傾けて聞いてくださいますから、今、あなたと神との間で「全き信仰」を隔てていると思われること、どんな小さなことでも、思い起こされることを祈りましょう。
2. 重要な第一の戒めと教えられている、マタイの福音書 22:37～38「イエスは彼に言われた。『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』」このみ言葉の前に、イエス様の愛のみわざを思い起こし、もう一度全き信仰をもって応答の祈りを致しましょう。また、互いのここからの祝福を祈り合いましょう。
3. 今日のメッセージから受けた恵みを何でも分かち合い、祝福を祈り合いましょう。

## WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。
- 2、この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わる（オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する・・・など）ことができるか、話し合いましょう。
  - ・9/6(金)19:30～21:00 ふらっとラウンジ
  - ・9/15(日)敬老感謝礼拝
  - ・9/22(日)開始 リカバリーコース「ミルトスの会」
  - ・9/23(月・祝)10:00～10:45 メモリアル礼拝
  - ・9/29(日)13:00～10/5(土)17:00 いのりば※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の3つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右のQRコードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

